

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	4020-2	(H.26)No.	4020-2
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	一般市道整備事業(道路河川室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	道路河川室	谷本 浩司	

会計区分	事業コード	393502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	一般市道整備事業	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	一般市道整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備
	小 施 策	2	市内道路網の整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路の整備を進め、快適な道路環境及び地域間の道路ネットワークの形成を図ります。
事業内容
市内全域から要望のある、地域内生活道路の局部改良や道路側溝等の整備を実施し、既存道路を活用しながら計画的に実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<H25繰越分> 4,999千円 ・市道改良(1路線) <H26現年分> 80,484千円 ・市道改良(7路線) ・測量設計 N=7路線 ・事務費	市道改良(11路線) 102,358千円 ・工 事 L=980m ・委託料(詳細設計 4路線) ・事務費	市道改良 110,000千円 ・工事費 ・委託料	市道改良 110,000千円 ・工事費 ・委託料	市道改良 110,000千円 ・工事費 ・委託料

	H.26年度(決算見込)		H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	(4,999千円)	80,484千円	102,358千円	110,000千円	110,000千円	110,000千円
内訳(千円)						
国・県支出金						
地方債	(4,900)	79,000	102,300	110,000	110,000	110,000
その他()						
一般財源	(99)	1,484	58	0	0	0
人工数						
職員		0.95人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
臨時職員等						
②概算人件費	(0千円)	7,125千円	7,500千円	7,500千円	7,500千円	7,500千円
①+②総事業費	(4,999千円)	87,609千円	109,858千円	117,500千円	117,500千円	117,500千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
道路事業予算が年々減少している状況下、特に地域内生活道路等については部分的な改良など、柔軟な整備手法の採用が必要となっています。	地域などからの要望事業については道路環境等の内容を調査し、部分改良や待避所等有効な効果が発揮できる整備手法を協議・検討し事業の促進を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	事業効果について検証し、その結果に基づき、また、地域との連携により事業を厳選し、効率的な事業促進を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	関係する組織や団体との連携により、引き続き安全な交通環境を確保するため、既存道路の改良を推進します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
柔軟な整備手法について検討及び協議を行い、引き続き地域要望の道路整備を促進します。	